

第82回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 講演プログラム

【会場：横浜国立大学 理工学部講義棟A】

受付開始		A会場 (1階; A-107)		B会場 (2階; A-201)		C会場 (2階; A-202)			
開会挨拶		(横浜国大院環境情報) 星野雄二		(横浜国大院工) 五束弘昭		(横浜国大院工) 伊藤保			
セッション1		座長 (早大院先進理工) 細川誠二郎		座長 (東農工大院工) 森啓二		座長 (東工大物質理工) 小西玄一			
10:00~10:13	A01	Aspidosperma型アルカロイドの網羅的 合成法の開発	(慶大理工) ○金子大輝、杉山靖和、 白方友一朗、片原聖矢、山根三奈、小宮 幸典、千田憲孝、佐藤隆章	B01	ニトロキシドラジカルと酸素を用いた酸化反 応の開発	(横浜国大院理工) ○紀登舜人、山崎 雄大、五束弘昭	C01	キラルジアンとビレンジカルボニルエド下から の発光性大環状トランシンの自己組織化	(横浜国大院理工、JSTさきがけ) ○杉 山翔一、浅見真年、伊藤保
10:13~10:26	A02	全置換テトラド成法の開発と応用	(慶大理工、富山県大工、富山県大生 医工研セ) ○佐藤駿成、相田泰親、杉 山靖和、渋谷香奈、三枝純也、又川とも え、河野紗也香、川原遼太、香立麻琴、 深谷圭介、占部大介、森研人、清水史 郎、千田憲孝、佐藤隆章	B02	n拡張構造を有する超原子価錯体の電 解発生と触媒的C-N結合形成反応への 利用	(横浜国大院工) ○信田尚毅、吉永昌 平、跡部真人	C02	3つのトローラー塩基を有する大環状ア ミンの合成	(東京理大理) ○島田裕天、吉越裕 介、斎藤慎一
10:26~10:39	A03	新規ジアトロピックワグレン骨格を基盤 とする三次元分子タイプAの構築	(東工大生命理工、東工大化生研) ○ 土井知哉、梅寺律平、三浦一輝、盛田大 輝、中村浩之	B03	4-フルケニルイソクマンの求核的活性化を 経る多置換芳香族化合物の合成	(東京薬大薬) ○福原康也、川添輝、 Amanda Imakihaf、金谷勇作、矢内 光、松本隆司	C03	架橋型軸不斉ピナコチルとパラフェニレンから なるn拡張キラル大環状化合物の合成とキ ラル光学特性	(北里大院理) ○長谷川智香、長谷川 真士、真崎康博
10:39~10:52	A04	金属媒を用いたタンデム反応によるDロシ ン構築法の開発と(-)-レバシホルミンA全 合成への応用	(中央大理工) ○吉村幹、半澤凌平、 不破春彦	B04	α,γ-ジアジド-α,β-不飽和エステルを利用し た多置換イミダゾールの合成	(青学大院理工) ○小出大蔵、松島佳 汰、田中勝太、佐々木都雄、杉村秀幸	C04	キラルなピナコチルで固定された高歪みパラ フェニレンの合成とキラル光学特性	(北里大院理) ○岸万里、長谷川真 士、真崎康博
セッション2		座長 (横浜市大院生命ナ) 入江崇		座長 (青学大院工) 佐々木都雄		座長 (北里大院理) 長谷川真士			
11:00~11:13	A05	エニガゾールA誘導体の合成研究	(中央大理工) ○大山恭也、不破春彦	B05	分子内redox反応/環拡大反応の連続系 による多環性炭素環骨格の構築	(東農工大院工) ○小山淳生、佐野彰 樹、森啓二	C05	ヒトドングセ骨格が組み込まれた水溶性 [9]シクロパラフェニレン誘導体の合成	(東京理大理) ○森戸良、土戸良高、 河合英敏
11:13~11:26	A06	閉環メタセシスを利用したArenicolide A の骨格合成	(工学院大院工) ○平尾玲生、川野嘉 矩、安井英子、南雲紳史	B06	イミンアニオン型Smiles転位によるオルト ヒドロキシニルケイテン合成法の開発	(東農工大院工) ○神野峻輝、妹尾貴 弘、森啓二	C06	イミン架橋スレッピングを利用したカテナ ンの構築	(東京理大理) ○森大河、仲井進之 介、土戸良高、河合英敏
11:26~11:39	A07	Poecilistrin CのC14-C32部の合成研 究	(早大院先進理工) 高橋俊月、クラウ クユ、細川誠二郎	B07	ジアミンを用いた1,3-ジケトンの選択的逆ク ライゼン反応によるケトンの合成	(東京工科大工) ○石原裕依、岡村航 夫、上野聡	C07	Push-pull型橋かけスチレンの合成と蛍 光特性	(東京工大院理) ○田中拓哉、小西 玄一
11:39~11:52	A08	ビールショウキシンの全合成研究	(慶大理工) ○寺内頌、笹田祥吾、小 椋章弘、高尾賢一	B08	ロジウム触媒によるS _N 2型ヒドライド置換反 応の開発	(東京理大理) ○木村北斗、遠藤恒平	C08	橋かけピナコチル骨格を有する新規環晶分 子の合成	(東工大物質理工) ○下村祥通、小西 玄一
昼休み									
セッション3		座長 (慶大理工) 佐藤隆章		座長 (東京工科大工) 上野聡		座長 (東京理大理) 土戸良高			
13:20~13:33	A09	ロビケランCの固相全合成研究	(東大院薬) ○柿澤大夢、竹内碧、伊 藤寛晃、井上裕行	B09	A promoting effect of Al-doped mesoporous silica on immobilized Pd complex-catalyzed allylation	(東工大理工、横浜国大院理工、産総 研) ○Siming Ding, Yuichi Manaka, Ken Motokura (丁斯茗、真中雄一、 本倉健)	C09	光励起による(o-カルボニルベンゾイル) シランからの1,3-ジオキシベンゾフランの 生成とその反応-1,4-ジドロキナフレン 誘導体の新規合成手法-	(学習院大理) ○石田健人、岡出川 穂、佐藤純平、清水司、草間博之
13:33~13:46	A10	長鎖ポリアミンにより修飾を受けたトリア ンprotoaculeine Bの全合成	(横浜市大院生命ナ) ○若林穂也、 高木紗羅、入江崇、及川雅人	B10	低分子価鉄ホスフィン触媒を用いた芳香族 ケトンのオルト位C-H結合のアルケニル化	(慶大理工) ○北澤瑠一、河内卓彌、 堀内史敏	C10	光と銅塩の協働作用によるアシルシランとア ルキンとの分子間カブリング反応	(学習院大理) ○山口航平、石田健 人、草間博之
13:46~13:59	A11	長鎖ポリアミンにより修飾を受けた海産バ チFaculeine類の固相合成研究	(横浜市大院生命ナ、静岡県大薬、函 館商専、北大院水) ○高木紗羅、入江 崇、若林穂也、合知恵、福井誠、大内仁 志、松永智子、酒井隆一、菅敏幸、及川 雅人	B11	アリールベンズイミダゾリルによる第三級α- ロモカルボニル化合物のラジカル反応	(新潟大院自然、新潟大理) 大森一 輝、宮島亮、○長谷川英悦	C11	有機フルオロドックス触媒によるオルトキノ メドを利用した[4+2]環化付加反応	(横浜国大院環境情報) ○野原涉矢、 田中健太、星野雄二
13:59~14:12	A12	新規抗がん剤リード化合物 Taepeenin Dの合成研究	(横浜市大院生命ナ) ○星野莉華、 折田悠一、石川裕一	B12	A Facile Synthesis of γ-Keto Carboxylic Acids by Mg-Promoted Reductive Carboxylation	(Nagaoka University of Technology) Suhua Zheng, ○ Tianyuan Zhang, Hirofumi Maekawa	C12	赤色光を用いたBarton脱炭酸的ヘテロ原 子導入反応の開発	(慶大理工) ○藤原杏、山本拓樹、高 尾賢一、小椋章弘
セッション4		座長 (横浜市大院生命ナ) 石川裕一		座長 (慶大理工) 河内卓彌		座長 (慶大理工) 小椋章弘			
14:20~14:33	A13	ヘビ(ナ)色素C-グリコシルカルコン類の 合成研究	(東大理工) ○山根奏太郎、藤木裕 介、土肥玲奈、鈴木啓介、大森建	B13	光学活性2-ピナトフルエロセンの還元と キラルフルオロセレンホスフィン配位子の合成	(中央大理工工、中央大理工) ○清水 駿吾、坂井保、福澤信一	C13	Pseudoindoxylの合成及び可視光応答 型有機光触媒としての応用	(千葉大院薬) ○山崎敬太、長澤翔、 米山穂菜、中島誠也、根本哲宏
14:33~14:46	A14	直鎖型フラニルオリゴマーの合成研究：フ ロ-合成法の適用性の検討	(東大理工) ○成田直生、鈴木啓介、 大森建	B14	柔軟なキラル鎖を有する新規ヒドリン 配位子の開発と不斉共役付加反応への 応用	(立教大院理) ○風間吹乃、山中正浩	C14	有機触媒を用いた電子不足オレフィン類お よびスチレン類に対する可視光ヒドキシ ヘルフルオロアルキル化反応の開発	(お茶女大院理) ○田上湖都、大藤 柚、神原将、矢島知子
14:46~14:59	A15	Chemo-, Regio- and Diastereoselective Ring-Opening of Epoxide by Utilizing Sulfenate Anions: An Efficient Access to β- Hydroxy Sulfoxides	(東大理工) ○Jian Zhang, Vipul, V. Betkekar, Keisuke Suzuki, Ken Ohmori	B15	取下げ		C15	官能基を有するアリールジフルオロメチルシ ランの変換反応	(群馬大院理工) ○山口華希、江原 司、松井海那美、杉石露佳、網井秀樹
14:59~15:12	A16	求電子的エナミド化反応の開発	(慶大理工) ○中田圭祐、中筋瑛子、 番匠祥奈、安井高一郎、長島義之、岡田 勇斗、林壽那、千田憲孝、佐藤隆章	B16	イリジウム触媒を用いたテトラゾールおよび イリジウム触媒を用いたテトラゾール不斉アリ ル化反応	(青学大院工) 澤野卓大、○塩脇寛 子、石井優吾、武内亮	C16	フルオロアルを用いたアシル(カルボキシル) パラジウム錯体の合成とその反応性	(東京理大理工) ○服部寛之、荻原陽 平、坂井敦郎
15:12~15:25	A17	14-アミノアルドレキソ骨格の新奇転位反 応	(筑波大院薬理物質、筑波大院人間総 合、筑波大睡眠研究機構 (WPI- IIS)) ○前田健汰、長瀬博、齋村憲 樹						
特別講演1		座長 (横浜国大院工) 跡部真人							
15:40~16:40	S01	生体内合成化学治療	(東工大物質理工、理研開拓研究本 部) 田中克典						
特別講演2		座長 (横浜国大院工) 本倉健							
16:40~17:40	S02	キラルラトロジウム触媒を用いる末端アルキ ンの新規変換反応の開発	(慶大理工) 堀内史敏						
閉会挨拶		17:40~ (実行委員長/横浜国大院工) 山口佳隆							